

インナー大会プレゼン部門 2018 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

| 大学名 (フリガナ) | 学部名 (フリガナ) | 所属ゼミナール名 (フリガナ) |
|----------------------|-----------------|-----------------|
| フリガナ) アトミガクエンジョンダイガク | フリガナ) マネジメントガクブ | フリガナ) ヤマサワゼミ |
| 跡見学園女子大学 | マネジメント学部 | 山澤ゼミ |

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

| チーム名 (フリガナ) | 代表者名 (フリガナ) | チーム人数 (代表者含む) | PPT 内動画 (有・無) | 動画使用 スライドページ |
|----------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| フリガナ) ヤマサワゼミシー | フリガナ) ミヨウエンゾノ ナナ | 5 | 無 | |
| 山澤ゼミC | 妙圓園 奈々 | | | |

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

研究テーマ (発表タイトル)

不妊治療

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

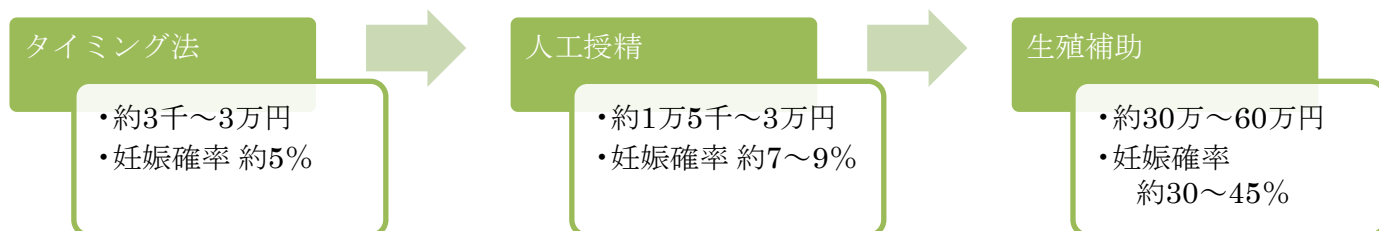
女子大学ならではの女性のこれからの在り方を考える授業で、不妊症について学び日本の不妊率の高さを知った。それをきっかけに不妊症やその治療法などを調べたことで自分たちも他人ごとではないと気づいたため、どのようにすれば不妊症になる可能性を減らす事が出来るかを考え共有して実際に結婚や出産を考えたときに後悔する人を減らすことを目的としている。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

最近女性の社会進出が進み結婚をする年齢が高くなってきている。年齢が高くなるにつれ、出産する可能性が減り流産の可能性が高くなる。これらが原因で子供の数が減り少子化まで進んでしまっている。少子化の原因の一つとして挙げられる不妊症に悩む夫婦は 6 組に一組と言われている。不妊症の治療には主に三段階あり、まずは基礎体温や超音波検査などを参考に排卵日を予想し妊娠しやすいタイミングを見極め性交するタイミング法。次に排卵のタイミングに合わせて精子を人工的に子宮内に送り込んで自然な妊娠を期待させる人工授精。そして最後に生殖補助医療で最も高度とされる生殖補助。これは精子と卵子をシ

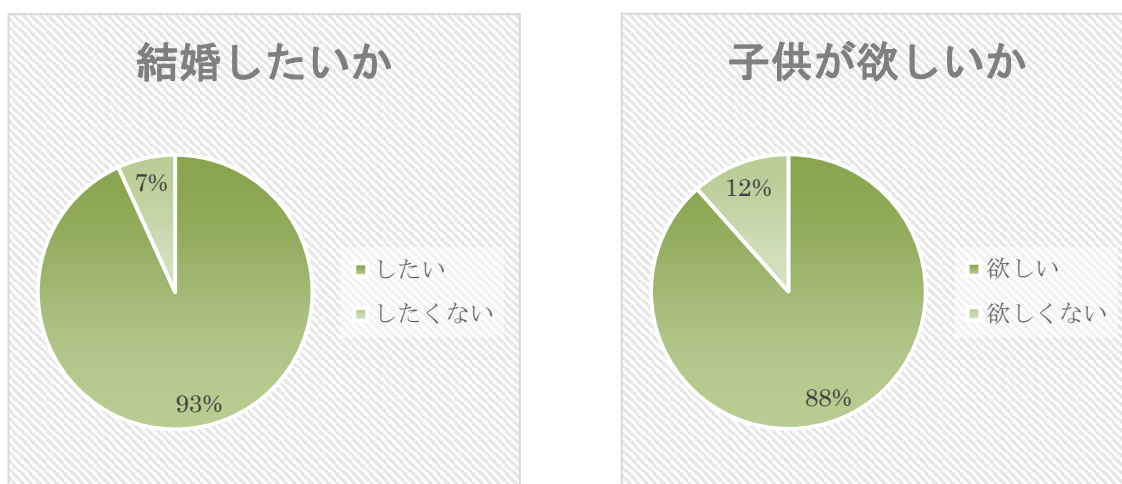
ヤールで混ぜ合わせ自然に授精させる体外受精と顕微鏡下で精子を卵細胞に直接注入する顕微授精の二つに分かれている。

これらの治療費はバズラボのアンケートデータによると、タイミング法は3千～3万円程度、人工授精は1万5千～3万円程度、体外受精は30万～60万円程度、顕微授精は35万～60万円程度する。それらの費用はあくまで一回の費用であり、この治療を受けたからと言って必ず妊娠するとは限らない。中には不妊治療を始めて妊娠するまで500万円以上かかった人もいる。



3. 研究テーマの課題

私たちのグループで実施したアンケートでは148人の内75%の人達が不妊症について少しか知らないまたはあまり知らないと回答しており、実際の不妊症では6組に1組のカップルが不妊で悩んでいるが、私たち若い世代は自分達には程遠いものだと思う人が多いことがわかった。不妊症になる可能性があるにもかかわらず詳しく知らない人達も、将来結婚し子供が欲しいと考えている。



不妊症は若いうちからライフプランを立て早くから結婚し、正しい知識を持って体調不良を感じたらすぐに対応すること、規則正しい生活をする事で率が減少する。それにも関わらず若い世代に不妊症の知識を発信できていないと感じたため、私たちから発信して将来受診する人が減ることが重要であると考えた。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

課題を解決するために不妊症についての知識を広め、学生のうちからライフプランを考えることの大切さを知ってもらうことを提案する。概要は女子大生に向けてのセミナーである。このプランを設定した理由は(私たちのチームが集めた情報を学生達に共有することでどのようにすれば不妊症になる可能性を減らす事が出来るかという知識を持ってもらい、実際に結婚や出産を考えたときに後悔する人を減らすことが出来るという理由からセミナーの開講を実施することにより研究テーマが課題解決できると考えた。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

普段の講義の時間を利用し、約80名の学生に向けて「不妊治療」についてのプレゼンをし、不妊症やその治療法など知識を身につけること、若いうちからライフプランを立てることの大切さと呼び掛けた。プレゼンの前にはどの程度自分が不妊症や不妊治療に

についての知識を持っているのか確認できるように簡単なテストを実施。その後プレゼンで不妊症がどういうものなのか、治療法にはどのようなものがあるのか、不妊治療を始めてから妊娠するまでどのくらいの期間と費用を必要とするのかを事前テストの答えを確認しながら説明することであまり不妊症について知らない人もより理解しやすくなるように発表を行った。

6. 結果や今後の取り組み

今回は、女子大ということもあり、また少人数規模での講義であり多くの人には発信ができなかった。しかし、「不妊治療の治療期間や費用などを知る事が出来た。」「自分のライフプランを具体的に考えようと思った。」など、私たちの目的だった早くから正しい知識を身につけ不妊症になる可能性を低くし後悔する人を減らすという目的を少しでも達成できたのではないかと思う。

| 分かり易かったか | |
|-------------|----|
| とても分かり易かった | 14 |
| 分かり易かった | 28 |
| 分かりにくかった | 2 |
| とても分かりにくかった | 0 |

そのため、今後はより多くの若い女性、男性に発信して行くために SNS などを利用し、不妊症はとても身近な問題であることやライフプランを早めに立てそれを実行する大切さを動画や文にして拡散し、より多くの人に不妊症の問題について広め不妊症で悩む人を減らせるように活動していきたい。

7. 参考文献

- ・赤ちゃんの部屋 <https://www.babys-room.net/> (参照 2018年9月19日)
- ・一般社団法人日本生殖医学会 <http://www.jsrm.or.jp/public/index.html> (参照 2018年9月19日)
- ・不妊治療情報センター <https://www.funin.info/> (参照 2018年9月19日)
- ・厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/index.html> (参照 2018年9月19日)
- ・女性労働協会「働く女性の健康に関する実態調査結果」
- ・婦人科の先生方

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様(株式会社日経BPマーケティング)に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HPなどに発表されていない)ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・株式会社日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も

同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください